



羽田空港にて前田克子さん

# 礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター

2022  
03

2022年2月 第64号

国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。2月8日、カンボジア孤児院より前田克子氏(孤児院現地責任者)が一時帰国致しました。本人も体調は万全で、帰国時に受けたPCR検査、隔離期間後の検査も全て陰性でした。

カンボジアでは孤児院に住んでいますので、ほとんど休暇をとっておらず、約3年ぶりの帰国時に帰省、そして、支援者への活動報告会を1箇所予定していますが、十分な休息をとっていただきたいと思っています。

同じくブラジルで、礎の石孤児院の設置準備を担当してくださっています松本弘子さんが、2月初旬に一時帰国されました。期間は1ヶ月ほどです。ブラジルでもコロナ感染者は増えてきていますが、本人は至って元気でPCR検査も陰性でした。

最近では東京でも感染者が急増していますので、東京事務局でも感染対策をさらに強化していきたいと思っております。

一時帰国中のお二人と今後の現地における活動についてもミーティングを持っていきたいと思っています。

また、国内でのファミリーホーム設置に向けて準備をしています。コロナ対策をしつつ、関係役所にて情報収集をしていきたいと思っています。やはり、あらゆる状況ですが、一歩を踏み出していく重要性を感じています。

6月には都内高校より講演会の依頼がきました。このような時期に講演をさせていただけるのはほんとうにありがたいことです。

さらに変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩



# ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

\*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

## 活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

## 日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2022年1月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥9,031,401	¥131,667	¥26,802	¥9,136,266

## 支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム  
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。